

CASBEE®-戸建(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル:

CASBEE-戸建(新築) 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-DH_NC_2016v1.0

1-1 建物概要

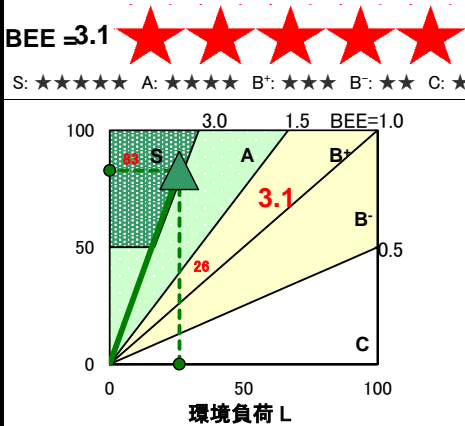
建物名称	池田台モデル	
竣工年月	2017年5月	竣工
建設地	宮崎県宮崎市清武町	
用途地域	第1種低層住居専用地域	確定
省エネルギー-地域区分	7 地域	
構造・構法	在来軸組み工法	確定
階数	2階	
敷地面積	169 m ²	確定
建築面積	76 m ²	確定
延床面積	114 m ²	確定
世帯人数	4	仮

仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 確定
<備考>		
評価の実施日	2018年4月17日	
作成者	谷口	
確認日	2018年4月18日	
確認者	國賀	

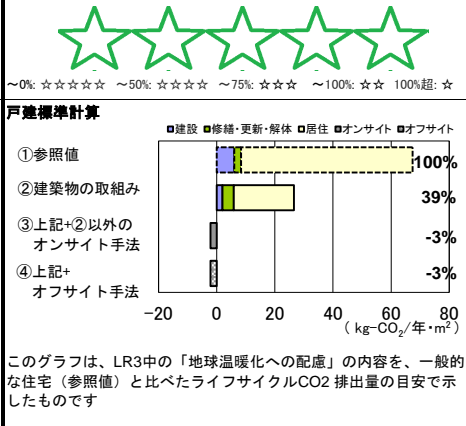
1-2 外観



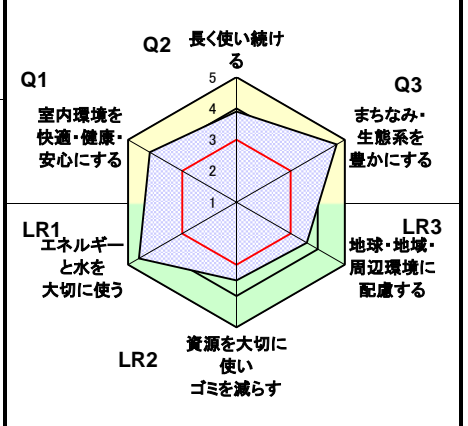
2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

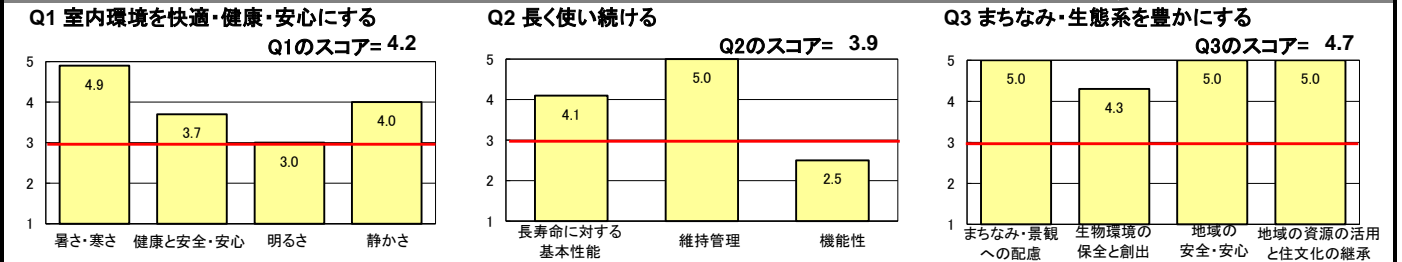


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

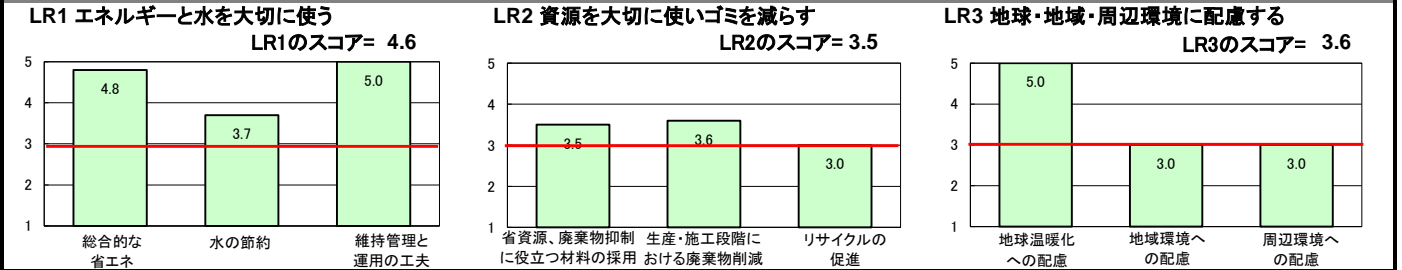


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

<p>総合</p> <p>アイ・ホームの建売住宅として、住宅展示場としての側面も持つ建物とするため性能面では、設計性能評価の等級を積極的に上げるようにした。建築にあたっては建物本体はもちろんの事、外構も含めてトータルでの計画とした。</p>	<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>室内環境を快適・健康・安心にするため、設計性能評価の基準をベースに設計した。断熱性能が等級4を超えるレベルにして、マッハシステムを導入することで暖冷房・換気に対応した。</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>長く使い続けるための対策も、設計性能評価の基準をベースに設計した。等級を上げつつ、メンテナンス性にも配慮した外壁・屋根材を使用した。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>建物の断熱性能をよくすると共に、節水・節湯の器具を積極的に使用した。またHEMSを導入し、お客様への説明資料ですまい手の意識を高めるようにした。</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>宮崎は、杉の生産が多く地元の山林から取れた材を多く使用した。また、外装材や断熱材にリサイクルを意識したのを使用し施工段階でも、ごみが少なくなるように、また分別にも配慮した。</p>
<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>建築にあたっては建物本体はもちろんの事、外構も含めてトータルでの計画とした。(建物・外構ともに外注でなく自社での施工とした)そのため、トータルでのまちなみ・景観への配慮が可能になった。</p>	
<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>敷地の地形や表土の保全に配慮した。地域の自生種積極的に採用した。</p>	